



麻里布小だより



<http://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/marifu/e/>

令和8年3月号② 大野元良

祝！ご卒業

3月18日(水)に「令和7年度卒業証書授与式」を挙行政いたしました。卒業生は、立派な態度で式に臨み、学び舎を後にしました。

保護者の皆様におかれましては、お子様の誕生からの年月と重ね合わせた時、感激もひとしおであられたこととお察しいたします。これまでの本校教育への深いご理解とご協力に感謝申し上げます。

卒業生はこの1年間、やさしさや責任感、リーダーシップが随所に感じられた最高学年としての活躍により、本校に大きな足跡を残しました。学年の目標のとおりHEROとしての姿は、後輩たちによき伝統として引き継がれていくことでしょう。

卒業生へのメッセージとして、本校の学校教育目標と照らし合わせながら、「自主性」と「たくましさ」を大切にしてほしいことを伝えました。保護者や地域の皆様等、お世話になった方への感謝の気持ちを忘れず、歴史と伝統のある本校で学んだことへの自信と誇りを胸に、夢の実現に向けた活躍を大いに期待しています。



～新たなリーダーとして～

5年生は在校生の代表として、卒業式に出席しました。とても立派な態度で式に臨むことができました。前日準備に進んで取り組む様子や、先に開催した「6年生を送る会」の企画・運営に携わる姿から、本校の新しい歴史づくりのリーダーとして、今後の活躍が楽しみにになりました。

4年生は、3月4日に委員会活動の引継ぎを受け、張り切って日々の活動に取り組んでいます。高学年として、学校の取組をしっかりと盛り上げてくれそうです。

1年間のご協力に感謝申し上げます！

令和7年度は「主体的に学び未来を切り拓く、たくましい『麻里布っ子』の育成」を学校教育目標に掲げ、様々な教育活動に取り組んできました。昨年度からの2年間は、県教育委員会の「やまぐちっ子の心を育む道徳教育」プロジェクト推進校となり、自他との対話の中で、考えを深め合う授業づくりをめざした研究に全校体制で取り組みました。

また、地域連携教育の観点から、安全ボランティアや花生け活動、読み聞かせ、5年目となるミシンボランティアや「九九」ボランティア等々、多くの場面で地域や保護者の皆様のご支援・ご協力をいただきました。「つながり」を大切に活動も軌道に乗ってきています。

皆様のご理解とご協力の中で、子どもたち一人ひとりの確かな成長と、学校教育目標の具現化に手応えを感じながら年度末を迎えられることを心から感謝申し上げます。これからも、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

～ご寄贈ありがとうございました～

3月16日に、サカイ土地株式会社代表取締役 坂井幸栄様から、体育用体操マット3枚のご寄贈をいただきました。カラフルで軽量の素材で、とても扱いやすいマットです。体育学習にしっかりと活用させていただきます。

坂井様は本校の卒業生で、これまでも玄関の大型水槽やソフト跳び箱、150周年記念事業に際しての過分なご寄付等、多くのご厚意をいただいております。心からお礼申し上げます。



～「安心・安全(にこにこ)」「交流(わくわく)」「探求(どんどん)」～